

神田で元気にながいき通信

～Over the Rainbow～

Somewhere over the rainbow

Skies are blue

And the dreams that you dare to dream

Really do come true

～季節のごあいさつ～

早いもので今年も折り返し地点の頃となりました。
6月は梅雨に入り、暑さも増しうっとうしい季節です。
しかしそんな季節でも足元に目をやれば、水を含んで一層美しい紫陽花や、雨に萌ゆる緑が風情を漂わせる季節でもあります。その美しさに心もリフレッシュされるのではないでしょうか。

物事はその見方や感じ方によって、「前向き」にも「後ろ向き」にも変化します。

「虹の向こうの空は青く 信じた夢は本当に叶うの」とOver the Rainbow の歌詞にあるように、皆様にとって希望に溢れた季節になりますよう、心より願っております。

相談員 浜田

～高齢者見守り訪問業務について～

神田地区にお住いの高齢者やそのご家族の皆さまの身近な相談窓口として、一昨年にスタートしました。

70歳以上で、主に介護保険サービスを利用していない方、千代田区の救急通報システムを利用していない方を対象に「見守り相談員」が訪問し、玄関先やインターフォン越しに、体調や暮らしのお困りごとがないかをうかがっています。お話を伺う中で必要な方には福祉サービスや介護予防等の情報提供をしています。

新型コロナウイルス感染症拡大の予防に十分留意しながら訪問させていただきますので、私たちがうかがった際には、どうぞよろしくお願いいたします。



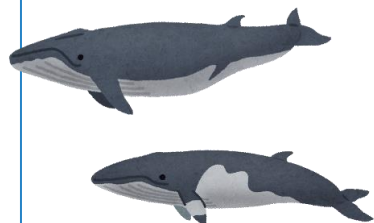
見守り相談員 友田充洋(ともだ みつひろ)

峯田恵理子(みねた えりこ)

※必ず身分証明書を携行しています。

読書のすゝめ

雨の日、
なにをして過ごそうか…



🐳「本屋大賞」🐳 をご存知ですか？

本屋大賞とは、全国書店員がいちばん売りたい本を選出する賞で、今年で18回目を迎えます。
今年の大賞は『52ヘルツのクジラたち』（町田そのこ著）。
今回はその大賞作をご紹介します。

クジラは仲間たちとコミュニケーションをとるために10～39ヘルツの声で鳴くそうです。この本のタイトルである52ヘルツでは、あまりに高音のため他のクジラには聞こえません。物語の主人公である女性は、ある日、親に虐げられ言葉を発することができない少年に出会い、そして、彼の言葉にならない叫びを聴き、受け止めたいと願います。自分の周囲にも、誰にも届かない声をあげている人がいるかもしれない…そんなことを考えずにはいられない1冊です。（相談員 仁木）

映画のすゝめ



『くちびるに歌を』（2015年）という映画をご紹介します！

長崎県の五島列島にある中学校が舞台となっています。東京から産休教師として赴任し、母校に戻ってきた、挫折したピアニストの主人公が、いやいやながらも合唱部の顧問を引き受け、生徒と心を通わせていく物語です。

中学の合唱部をテーマにした作品ですが、年齢にかかわらず、誰もが抱える悩みや痛みに寄り添ってくれるような温かい作品です。人生を変える音楽の素晴らしさや、強さが伝わってきます。合唱部版「二十四の瞳」という感じでしょうか。

物語のもう一つの魅力は、五島列島の海や山や島並の素晴らしい自然と、美しい教会（天主堂）です。旅行ができるようになったら、船で五島列島の島々を巡ってみたいと思っています。耳と目の保養ができる作品ですので、是非ご覧いただきたいです。（相談員 荒勝）

神田で元気にながいき教室のご報告



<5月のながいき教室の様子>

5月14日（金）かがやきプラザにて開催しました。

今回は「体を動かして健康づくり！」というタイトルで、前半は講義、後半は森本先生と一緒に「千代田体操」で体を動かしました。

検温・手指消毒を徹底し、距離を保ちつつ、10名の方にご参加いただきました。約1時間と短い時間でしたが、心と体がほぐされる、心地の良いひとときでした。